

他社アンチウイルスソフトの 検知力不足でランサムウェアの被害が発生。 PC 約350台の守りを、 カスペルスキーで一気に強化！

●お客様名
株式会社平田タイル

●作成日
2017年6月

●会社概要
1919年に京都で創業。茶碗などの食器を扱う「平田屋 陶器店」の建築陶器部として、事業をスタート。タイルなどの商品開発から施工まで高い技術力をもってサービスを提供。1970年の万博のシンボル「太陽の塔」の制作にも参加しました。“ユニークな企業として建築文化に貢献する”を理念に、タイルのプロでありながら、キッチン・バス・トイレ等の水まわり商材全般も取扱う「タイルと水まわりの総合プロデュース企業」として発展してきました。

株式会社平田タイル（以下、平田タイル）では、社員が使用する PC 約 350 台の守り = エンドポイントセキュリティを固めるために、以前から業界大手が提供するアンチウイルスソフトを使用してきました。これまでにウイルス感染などのインシデントが発生したこともなく、「特に、何の不満もなく継続利用してきた」と平田タイル 情報部 課長 徳田 智明 氏は、振り返ります。

しかし 2016 年に入り、事故が発生します。それが、ランサムウェアへの感染です。従来使用していたアンチウイルスソフトでは、メールに添付されていたランサムウェアの検知のみならず、感染したことさえ把握できなかったのです。

ランサムウェアを検知し、対処できる最良の選択肢を

幸いにして、平田タイルに目立った損失はありませんでした。日頃から重要なデータをローカルには置かず、ファイルサーバーに集約し、データバックアップをしっかりと取得していたために、PC およびファイルサーバーをインストールし直し、データリストアを行うことが出来たためです。ランサムウェアの身代金要求には応じることはありませんでした。

しかし復旧には時間もかかり、被害を繰り返すわけにはいきません。そこで、最良の改善策を検討した結果、浮上した解決策が Kaspersky Endpoint Security for Business を採用することでした。





社員の PC リテラシーは多様です。PC や社内の IT システムをフルに活用して生産性を向上させていくためには、誰もが、意識する必要なく、PC の安全が守られることが大切です。

株式会社平田タイル
情報部 課長 徳田 智明 氏



管理画面から、 PC を簡単管理

「Kaspersky Endpoint Security の管理画面から、PC をリモート操作して既存のアンチウイルスソフトを削除して、カスペルスキーを展開することが出来ました。さらに、PC の脆弱性管理まで出来ることを知って、驚いています。」(徳田氏)



社内 / 外でポリシーを 自動切替

Kaspersky Endpoint Security では、PC などの端末をグループ化して、グループごとに適切なセキュリティ設定を展開出来ます。また、社外での安全対策としてモバイルポリシーを設定していると、社外のネットワークに出て、管理サーバーとの接続が切れた場合に自動的にポリシーが切り替わります。

Kaspersky Endpoint Security for Business の導入効果

平田タイルが、セキュリティ環境の改善において真っ先に Kaspersky Endpoint Security for Business の導入に踏み切った最大の理由は、「コストをかけてメールやインターネットの出入り口を固めても、悪意ある攻撃は、必ずすり抜けてくる」という現実がありました。

徳田氏は言います。「サイバーセキュリティは、当社のような Non-IT 企業にとっても重大な事項です。しかも、終わりのない取り組みになります。一方で、企業として十分な投資対効果を見極める必要があります。そこでマルウェアに対し、最小限のコストで最大限の効果を得るためには、エンドポイントのセキュリティを強化するのが一番だという結論に達したのです。」

そしてもう 1 つ、採用の決め手になったのが「プロからの推薦」だったと、徳田氏は続けます。「カスペルスキーについては、これまで『聞いたことがある』という程度の認識でしたが、今回のランサムウェア感染後に調べた中で、“当時唯一ランサムウェアにも対応しており、導入後の被害例がゼロだった” ということを知りました。しかし、ネットの情報だけでは導入に踏み切れません。そこへ、長年付き合いのある大手販売店から、『カスペルスキーが最善の選択肢』だと推奨されたことが、最後の決め手になりました。」

導入が決定すると 1 か月半で、約 350 台の PC に対してリモートで展開を完了。「カスペルスキーの管理ツールが非常に充実していて、既存のアンチウイルスソフトの削除までリモートで行えたことに驚きました。」と徳田氏は言います。

PC セキュリティの向上が、今後の働き方改革にもプラスに

「導入後は、マルウェアが添付されたメールが受信時に検知・無害化され、被害を未然に防げるようになりました。管理画面も使いやすく、機能が充実しています。今までとは比べ物にならないほど、安心感が増えています。」と、徳田氏。さらに「PC が守られているという安心感が、社内の働き方改革にもつながる」と続けます。「弊社では、かねてより ICT 活用によって生産性向上を図る“働き方改革”を検討しています。社外に PC を持ち出すことに懸念もありましたが、カスペルスキーの機能を活用すれば『社外のネットワークに接続した PC のポリシーを自動的に切り替えてファイアウォールを起動させる』という設定も可能です。今後さらに機能を使いこなして安全性を高めていくことで、社外を飛び回る営業が PC を携帯し、安心かつ便利に仕事できるようになるでしょう。」

KASPERSKY LAB

Save the World from IT threats

株式会社カスペルスキー

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-12-8

住友不動産秋葉原ビル 7F

<http://www.kaspersky.co.jp>

jp-sales@kaspersky.com

©2017 Kaspersky Lab. All rights reserved. Kaspersky およびカスペルスキーは Kaspersky Lab の登録商標です。その他記載された会社名または製品名などは、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、® マークは明記していません。記載内容は 2017 年 9 月現在のものです。記載された内容は、改良のために予告なく変更されることがあります。

B-HIR-CS-201709-01